

令和4年3月1日

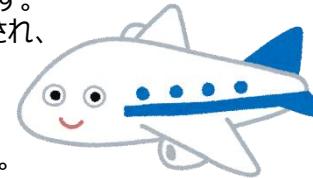
# KKGだより

中部日本国際学院

第3号

## ごあいさつ

2022年を迎え、早いものでもう3ヵ月目に突入しております。  
3月1日より「外国人の新規入国制限の見直し」が開始され、  
段階的に水際対策が緩和されていくとのことです。  
技能実習生が学院に入校する日も近いかも…!?  
2022年も、少しでも皆様のお役に立てるような情報を  
発信してまいります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 花粉症と 新型コロナウイルス感染症

季節の変わり目に起こりやすい疾患が「花粉症」と呼ばれるアレルギー症状です。  
現在、「人前でくしゃみをしづらい」「目をこすることで、目の粘膜からコロナに感染する  
かもしれない」などの理由で、早々と病院を受診される方が多いとのことです。  
また、花粉症とコロナの症状は似ている部分がいくつかあり、花粉症だと  
思ったら、実はコロナに感染していた、ということがあるようです。  
発熱があったり、鼻詰まりがないのに嗅覚障害や味覚障害が  
あったりする場合は、迅速にPCR検査を行うことをおすすめいたします。



## ちよこつ 豆情報！



「バイン チュン (Bánh Chưng)」という食べ物を知っていますか？

ベトナムでは、旧正月に、日本のちまきに似たものを食べるのが  
習慣となっています。それがこの「バイン チュン」という食べ物です。  
ベトナムでは、スーパーなどでも販売していますが、ほとんどの場合、  
家庭で作るそうです。もち米と豚肉と緑豆を蒸したものを、  
「ゾン」というウコン科の葉で包んだ食べ物で、もちもちとした触感が  
特徴的です。日本でも、ベトナム食材店や通販で購入し、  
食べることができます。機会があったら、ぜひご賞味ください。



## 排水管のつまり



実習生受入れで起こり得るトラブルの一つに「排水管のつまり」があります。

中部日本国際学院では、授業内で油や生ゴミの捨て方など指導しておりますので、  
今回「KKGだより」に記載させていただきます。英語、中国語、インドネシア語、ベトナム語、  
カンボジア(クメール)語に翻訳されていますので、技能実習生にも読んでいただけますと幸いです。

=原因①つまりが起こる原因の多くは「油汚れ」=

- つまり・悪臭

油は、温度が低くなると固まる性質があります。洗い流された油が、排水管に少しずつ蓄積  
していく、最後にはつまりてしまうのです。さらに、放置した油汚れは悪臭を発生させます。

- 水漏れ

調理した直後(熱して高温になった状態)の油が排水管に流れると、シンク下の排水管が  
熱で劣化して破れてしまい、水漏れが起こる危険性があります。

【解決策】

- ・皿のマヨネーズや油汚れは、キッチンペーパーや新聞紙で拭いてから洗ってください。
- ・揚げ油は冷ましてから、牛乳パックか、ビニール袋の中に、水を含ませたキッチンペーパー<sup>や新聞紙を入れて、流し込みます。ビニール袋の場合、2重にして使うと安心です。</sup>  
または、スーパー やドラッグストアなどで売られている油処理用の凝固剤を使用しましょう。  
※油を入れた牛乳パックやビニール袋は、早めに可燃ごみに出してください。



## Regarding clogged drain pipes

= One of the main out of most causes of clogging are "oil stain deposits" =

- That is, a foul odor develops

Oil has the property of hardening when the temperature drops. The washed-out oil gradually accumulates in the drain pipe and eventually clogs up the pipe.  
In addition, oil stains left unattended will give off a foul odor.

- Water leakage from the drain pipe

When oil after cooking (heated to a high temperature) immediately flows into the  
drain pipe, the drain pipe under the sink will deteriorate and crack due to heat,  
and a risk of water leakage occurs.

【solution】

- Wipe mayonnaise and oil stains on the dishes with kitchen paper or newspaper before washing.
- After cooling the frying oil, use a milk carton or a plastic bag and wet kitchen napkin paper or newspaper.

Insert wet napkins or newspaper into milk carton or plastic bag and pour the used oil. In the case of a plastic bag, it is safe to use it in duplicate.

Alternatively, use an anticoagulant as a clogged oil treatment sold at  
supermarkets and drug stores.

\* Please dispose of oil-filled milk cartons and plastic bags as combustible waste  
as soon as possible.

